

学校名	宮城県古川工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	土木情報科	募集定員	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-------	------	-----

## 求める生徒像

本校は、豊かな人間性と創造性を備えた心身ともに健康な人間の育成を期するとともに、工業技術者として、伝統を継承し、新しい文化の創造を目指す教育に努めています。

また、多様な進路希望をもった生徒の自己実現のために、普通教科の基礎・基本の確実な定着を図り一般教養を高めるとともに、工業の各分野に関する知識と技術を習得し、工業教育全般を通して地域や社会に貢献できる工業人を育成します。次の1～5に当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校への志望動機が明確であり、誠実で意欲的な学校生活を送ることができる生徒
- 2 基本的な生活習慣と規範意識が身に付いており、豊かな人間性と創造性を磨くことができる生徒
- 3 常に自己研鑽に励み、将来への夢と高い志をもち、自己の進路実現に向けて継続的に努力する生徒
- 4 土木に関する興味・関心が強く、専門的知識の習得や資格取得に積極的である生徒
- 5 部活動、特別活動、校外活動において、優れた能力や顕著な実績がある生徒

特に、特色選抜においては、上記の4、5を重視します。

## 第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	建築科，電気電子科，機械科，化学技術科		なし
<b>共通選抜</b>		26人（募集定員の65%）	
学力検査：調査書		5 : 5	
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。            ※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
<b>特色選抜</b>		14人（募集定員の35%）	
<b>I 配点</b> 1 調査書 390点 ・ 国語，数学，社会，英語，理科……全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽，美術，保健体育，技術家庭……全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 375点 ・ 国語，数学，社会，英語，理科……得点を0.75倍にする 合計 765点 <b>II 選抜方法</b> ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する14人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

## 第二次募集（選抜方法等）

	面接・実技・作文
<b>I 配点</b> 1 調査書 225点 ・ 国語，数学，英語……全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会，理科，音楽，美術，保健体育，技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語，数学，英語(各教科100点満点) 合計 525点 <b>II 選抜方法</b> 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	なし

学校名	宮城県古川工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	建築科	募集定員	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-----	------	-----

## 求める生徒像

本校は、豊かな人間性と創造性を備えた心身ともに健康な人間の育成を期するとともに、工業技術者として、伝統を継承し、新しい文化の創造を目指す教育に努めています。

また、多様な進路希望をもった生徒の自己実現のために、普通教科の基礎・基本の確実な定着を図り一般教養を高めるとともに、工業の各分野に関する知識と技術を習得し、工業教育全般を通して地域や社会に貢献できる工業人を育成します。次の1～5に当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校への志望動機が明確であり、誠実で意欲的な学校生活を送ることができる生徒
- 2 基本的な生活習慣と規範意識が身に付いており、豊かな人間性と創造性を磨くことができる生徒
- 3 常に自己研鑽に励み、将来への夢と高い志をもち、自己の進路実現に向けて継続的に努力する生徒
- 4 建築に関する興味・関心が強く、専門的知識の習得や資格取得に積極的である生徒
- 5 部活動、特別活動、校外活動において、優れた能力や顕著な実績がある生徒

特に、特色選抜においては、上記の4、5を重視します。

## 第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	土木情報科, 電気電子科, 機械科, 化学技術科		なし
<b>共通選抜</b>		26人（募集定員の65%）	
学力検査: 調査書	5 : 5		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。            ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
<b>特色選抜</b>		14人（募集定員の35%）	
<b>I 配点</b> 1 調査書 390点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 375点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……得点を0.75倍にする 合計 765点 <b>II 選抜方法</b> ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する14人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

## 第二次募集（選抜方法等）

	面接・実技・作文
<b>I 配点</b> 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 ……全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 合計 525点 <b>II 選抜方法</b> 上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。	なし

学校名	宮城県古川工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	電気電子科	募集定員	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-------	------	-----

## 求める生徒像

本校は、豊かな人間性と創造性を備えた心身ともに健康な人間の育成を期するとともに、工業技術者として、伝統を継承し、新しい文化の創造を目指す教育に努めています。

また、多様な進路希望をもった生徒の自己実現のために、普通教科の基礎・基本の確実な定着を図り一般教養を高めるとともに、工業の各分野に関する知識と技術を習得し、工業教育全般を通して地域や社会に貢献できる工業人を育成します。次の1～5に当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校への志望動機が明確であり、誠実で意欲的な学校生活を送ることができる生徒
- 2 基本的な生活習慣と規範意識が身に付いており、豊かな人間性と創造性を磨くことができる生徒
- 3 常に自己研鑽に励み、将来への夢と高い志をもち、自己の進路実現に向けて継続的に努力する生徒
- 4 電気電子に関する興味・関心が強く、専門的知識の習得や資格取得に積極的である生徒
- 5 部活動、特別活動、校外活動において、優れた能力や顕著な実績がある生徒

特に、特色選抜においては、上記の4, 5を重視します。

## 第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
------	------	------	-----------------------

第2志望とすることができる 学科・コース	土木情報科, 建築科, 機械科, 化学技術科	なし
-------------------------	------------------------	----

<b>共通選抜</b>	26人（募集定員の65%）
-------------	---------------

学力検査:調査書	5 : 5
----------	-------

学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。  
 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」

<b>特色選抜</b>	14人（募集定員の35%）
-------------	---------------

**I 配点**

1 調査書 390点

- ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 全学年の評定を2.0倍にする
- ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を4.0倍にする

2 学力検査 375点

- ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 得点を0.75倍にする

合計 765点

**II 選抜方法**

- ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する14人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。
- ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。

## 第二次募集（選抜方法等）

	面接・実技・作文
--	----------

**I 配点**

1 調査書 225点

- ・ 国語, 数学, 英語 …… 全学年の評定を1.0倍にする
- ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を2.0倍にする

2 学力検査 300点

- ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点)

合計 525点

**II 選抜方法**

上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。

なし

学校名	宮城県古川工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	機械科	募集定員	80人
-----	-------------	----	-----	---------------	-----	------	-----

## 求める生徒像

本校は、豊かな人間性と創造性を備えた心身ともに健康な人間の育成を期するとともに、工業技術者として、伝統を継承し、新しい文化の創造を目指す教育に努めています。

また、多様な進路希望をもった生徒の自己実現のために、普通教科の基礎・基本の確実な定着を図り一般教養を高めるとともに、工業の各分野に関する知識と技術を習得し、工業教育全般を通して地域や社会に貢献できる工業人を育成します。次の1～5に当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校への志望動機が明確であり、誠実で意欲的な学校生活を送ることができる生徒
- 2 基本的な生活習慣と規範意識が身に付いており、豊かな人間性と創造性を磨くことができる生徒
- 3 常に自己研鑽に励み、将来への夢と高い志をもち、自己の進路実現に向けて継続的に努力する生徒
- 4 機械に関する興味・関心が強く、専門的知識の習得や資格取得に積極的である生徒
- 5 部活動、特別活動、校外活動において、優れた能力や顕著な実績がある生徒

特に、特色選抜においては、上記の4, 5を重視します。

## 第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜  特色選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
------	------------	-----------------------

第2志望とすることができる 学科・コース	土木情報科, 建築科, 電気電子科, 化学技術科	なし
-------------------------	--------------------------	----

<b>共通選抜</b>	52人（募集定員の65%）
-------------	---------------

学力検査:調査書	5 : 5
----------	-------

学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。  
 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」

<b>特色選抜</b>	28人（募集定員の35%）
-------------	---------------

<p><b>I 配点</b></p> <p>1 調査書 390点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………全学年の評定を2.0倍にする</li> <li>・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を4.0倍にする</li> </ul> <p>2 学力検査 375点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科…得点を0.75倍にする</li> </ul> <p style="text-align: center;">合計 765点</p> <p><b>II 選抜方法</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する28人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。</li> <li>・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。</li> </ul>	<p>面接・実技・作文のうち 実施するもの</p> <p style="text-align: center;">なし</p>
--	---

## 第二次募集（選抜方法等）

<p><b>I 配点</b></p> <p>1 調査書 225点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国語, 数学, 英語……………全学年の評定を1.0倍にする</li> <li>・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする</li> </ul> <p>2 学力検査 300点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点)</li> </ul> <p style="text-align: center;">合計 525点</p> <p><b>II 選抜方法</b></p> <p>上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。</p>	<p>面接・実技・作文</p> <p style="text-align: center;">なし</p>
---	---

学校名	宮城県古川工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	化学技術科	募集定員	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-------	------	-----

## 求める生徒像

本校は、豊かな人間性と創造性を備えた心身ともに健康な人間の育成を期するとともに、工業技術者として、伝統を継承し、新しい文化の創造を目指す教育に努めています。

また、多様な進路希望をもった生徒の自己実現のために、普通教科の基礎・基本の確実な定着を図り一般教養を高めるとともに、工業の各分野に関する知識と技術を習得し、工業教育全般を通して地域や社会に貢献できる工業人を育成します。次の1～5に当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校への志望動機が明確であり、誠実で意欲的な学校生活を送ることができる生徒
- 2 基本的な生活習慣と規範意識が身に付いており、豊かな人間性と創造性を磨くことができる生徒
- 3 常に自己研鑽に励み、将来への夢と高い志をもち、自己の進路実現に向けて継続的に努力する生徒
- 4 化学に関する興味・関心が強く、専門的知識の習得や資格取得に積極的である生徒
- 5 部活動、特別活動、校外活動において、優れた能力や顕著な実績がある生徒

特に、特色選抜においては、上記の4, 5を重視します。

## 第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	土木情報科, 建築科, 電気電子科, 機械科		なし
<b>共通選抜</b>		26人（募集定員の65%）	
学力検査: 調査書		5 : 5	
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。            ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
<b>特色選抜</b>		14人（募集定員の35%）	
<b>I 配点</b> 1 調査書 390点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 375点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 得点を0.75倍にする 合計 765点 <b>II 選抜方法</b> ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する14人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

## 第二次募集（選抜方法等）

	面接・実技・作文
<b>I 配点</b> 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 …… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 合計 525点 <b>II 選抜方法</b> 上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。	なし